

平成24年行政事業レビューシート (環境省)

事業名		建設リサイクル推進事業費		担当部署	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		平成19年度～		担当課室	企画課リサイクル推進室		室長 森下 哲		
会計区分		一般会計		施策名	4-2 循環資源の適正な3R (リデュース・リユース・リサイクル) の推進				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第3条		関係する計画、通知等	特定建設資材に係る分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の促進等に関する基本方針				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程度 以内)		建設廃棄物の現状を調査把握し、適正な分別解体や再資源化等の方策を検討するとともに、関係者への制度の周知を行うこと等により、平成20年度に取りまとめられた建設リサイクル制度の施行状況の評価・検討を踏まえた建設リサイクル法制度の円滑な施行を図る。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)		廃石膏ボードは今後増加が見込まれるが、最終処分場の新規開設が伸び悩み、リサイクルに係る体制や技術等が未確立であることから、廃石膏ボードの現況を調査し、廃石膏ボードのリサイクルの課題の抽出、課題解決に繋げる複数の方策の検討等を行う。							
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		予算 の 状況	当初予算	30	14	10	5	5	
			補正予算	0	0	0	0		
			繰越し等	0	0	0	0		
			計	30	14	10	5	5	
		執行額	26	3	0				
執行率 (%)	87%	21%	0%						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
		建設リサイクル法における特定建設資材の再資源化等の実施率(コンクリート塊)	成果実績	%	-	-	-	95	
			達成度	%	-	-	-		
		建設リサイクル法における特定建設資材の再資源化等の実施率(アスファルト・コンクリート塊)	成果実績	%	-	-	-	95	
			達成度	%	-	-	-		
		建設リサイクル法における特定建設資材の再資源化等の実施率(建設発生木材)	成果実績	%	-	-	-	95	
達成度	%		-	-	-				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		調査件数	活動実績 (当初見込み)	件	3	1 (2)	0 (1)	— (1)	
単位当たり コスト		3(百万円/件)		算出根拠	執行額/調査件数				
平成24・25年度 予算 内 訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	職員旅費	0.1	0.1						
	環境保全調査費	4.9	4.9						
	計	5	5						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	東日本大震災の影響により事業を中止したものの。
	－	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	23年度は災害対策のためやむを得ず中断したところであるが、24年度には現在有望な新規再資源化技術の需要見込み等について検討を行う計画である。25年度については、これまでの検討結果を踏まえて廃石膏ボードの新たな制度のあり方の取りまとめのために必要な予算を要求する。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること。		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
現状通り	－		
	補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）		
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	110	平成23年行政事業レビュー	101

※平成23年度実績を記入 23年度は災害対策のためやむを得ず中断

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。費
 目と使途の双方で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
F.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					